

東京医療保健大学和歌山看護学部も
和歌山市の教育機関支援寄附金
(ふるさと納税、企業版ふるさと納税)
の対象となりました。

あなたの
「寄附」で
大学が輝く！

詳細は以下のWEBサイトにて
掲載していますので、ご覧ください。

和歌山市教育機関支援等寄附金について
ふるさと納税による寄附はこちら
企業版ふるさと納税に寄附はこちら



クリック
できます！



THCU和歌山の7つ特色



1 看護師・保健師・養護教諭(1種・2種)・助産師の 資格取得が可能な看護大学

平成30年度～

看護師国家試験受験
保健師国家試験受験
養護教諭1種・2種免許

+ 進学

看護学部

(定員100名)

4年間

+

選択
選択

保健師課程
養護教諭教職課程

令和4年度～

+

助産師国家試験受験

+ 進学

助産学専攻科

(定員10名)

1年間

令和2年度～

+

修士

大学院修士課程

(定員12名)

2年間

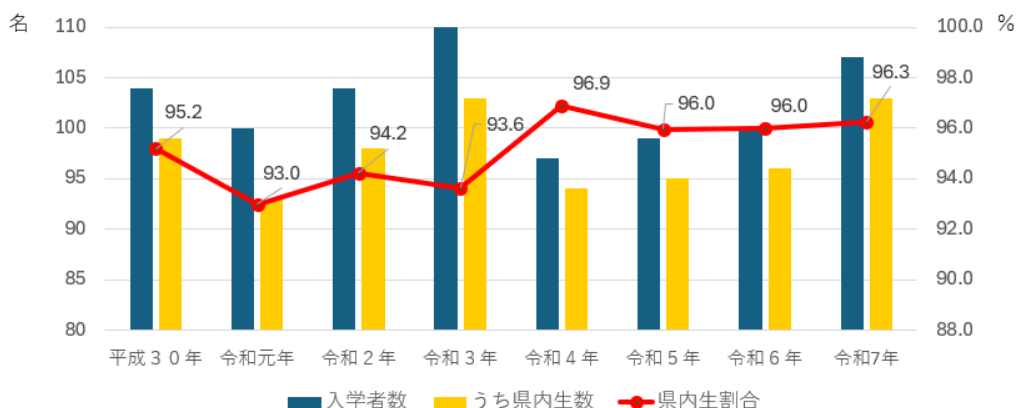
学外

② 県内高校生の進学先として定着している (県内高校生の入学率が高い)

県内高校生の入学者の割合は平均 95% !
今年度は 107 名の入学者の 103 名が県内高校生

※県内高校生とは、県内に所在する高校の学生をいう。

	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	計
入学者数	104	100	104	110	97	99	100	107	821
定員数	90	90	90	90	90	90	90	100	730
県内高校生数	99	93	98	103	94	95	96	103	781
県内高校生割合%	95.2	93	94.2	93.6	96.9	96	96	96.3	95.1



③ 日本赤十字社和歌山医療センターとの連携大学

県内最先端の医療水準を誇る

日本赤十字社和歌山医療センターと連携した学び

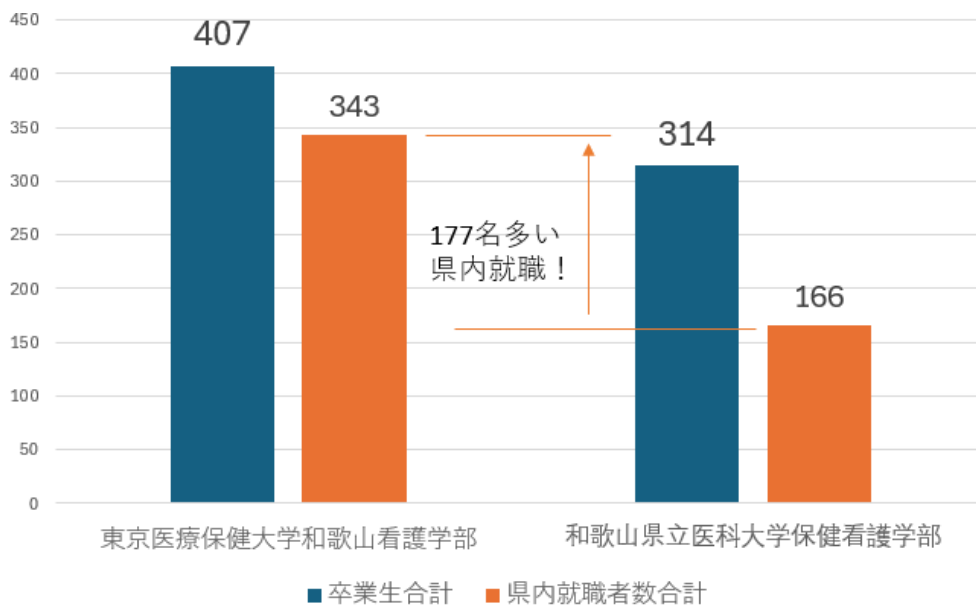
看護学教育にとって要ともいえる臨地実習は1年次から4年次まで配置されています。

主な実習先となる和歌山看護学部が連携する日本赤十字社和歌山医療センターは、県内外からの救急患者を受け入れる高度救命救急センターをはじめ、和歌山県総合災害医療センター、地域がん診療連携拠点病院、日本赤十字社国際医療救援拠点病院等の指定を受けるなど、多様な疾患への医療を全国的なネットワークで取り組んでいます。急性期から慢性期の看護に加え、日本赤十字社和歌山医療センターならではの多種多様な臨床現場を活用した学びが、本学部の最大の特徴です。



[THCU和歌山看護学部特設サイト掲載](#)

④ 高い県内就職率で地域に貢献



	東京医療保健大学和歌山看護学部	和歌山県立医科大学保健看護学部
卒業生合計	407	314
県内就職者数合計	343	166
県内就職率	84.3%	52.9%

⑤ 地域活動も活発で、地域に密着した大学

学生のボランティア活動、教職員が地域のイベントに協力参加、
教員の公開講座や地域団体からの依頼を受けて講演等社会貢献活動等多数

紀州おどりぶんだら節参加



医愛祭(IBWコラボランウェイ開催)



地域のボランティア活動参加



近隣高校向けの講義体験開催



6

新型コロナ対策でおなじみの 野尻医師が和歌山看護学部長を務めている

『看護の力で和歌山の未来を拓く』の
実現に向けて全力投球！

和歌山看護学部長の野尻です。本学部は、和歌山県の地域医療を支える高度な看護師養成を図るという目的で開設されました。

これまで、本学部は、入学者の95%以上が県内高校生であり、高い志と技術を持つ看護師、保健師、助産師、養護教諭を養成してきました。そして、県内就職率は、90%近くと驚異的な高さを誇っています。

看護職が、地域保健、地域医療に欠かせない存在であることはご承知の通りです。全国に先んじて少子高齢化が進行する和歌山県において、どこに住んでもその人らしく安心して暮らせる地域づくりのためには、特に、高度な実践力を持ち地域に密着した看護師等の役割は非常に重要です。まさに、和歌山の未来は看護職の力量にかかっていると言っても過言ではありません。ですから、看護を学ぶ学生が元気、看護を教える教員が元気、そして看護の力で県民の方が元気、そのような未来の実現に向けて教職員一丸となって尽力してまいります。



和歌山看護学部 学部長
野尻 孝子

[THCU和歌山看護学部特設サイト掲載](#)

7

一歩先の医療人養成で地域医療に貢献

医療の充実を目指して、
和歌山看護学研究科に**診療看護師（NP）※養成コース**を**令和9年度設置**予定

概要（案）

- ◎ プライマリ領域
- ◎ 募集定員（4名程度予定 最大大学院の定員12名以内）
- ◎ 特定行為研修 9区分14行為
- ◎ 働きながら履修を目指す

※診療看護師（NP）とは、医師の指示・監督の下、幅広い医療行為ができる看護師。
要件：①看護師臨床経験5年以上②日本NP教育大学院協議会認定の大学院で2年修了
③日本NP教育大学院協議会の認定試験に合格

診療看護師（NP）の活動の実際は、先日実施しましたシンポジウムの動画を大学のホームページ<https://wakayama.thcu.ac.jp/>でご覧いただけます。

ホームページはこちらをクリック→[THCU和歌山看護学部特設サイト](#)